



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索



発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院  
発行責任者 昭和大学病院長 板橋 家頭夫  
編集責任者 広報委員長 中村 清吾  
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8  
TEL: 03-3784-8000 (代表)

### 新年のご挨拶

#### 昭和大学病院 病院長 板橋 家頭夫



昭和大学病院・附属東病院の職員の皆さん、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。年が変わっても、私どもの病院は24時間、365日稼働しており、どこの時点で

あっても区切れるものではありません。特定機能病院として果たすべき高度医療や救急医療などを担い、さらに医療安全や感染管理、卒前・卒後教育や研究と、日々忙殺されている職員の皆さんに対し病院長として感謝するばかりです。さらに、患者さんの目には触れないところで、円滑に病院を運営するために下支えをしている多くの職員の皆さんにもあらためて感謝申し上げます。

さて、2017年は昭和大学病院・附属東病院にとって大きな転換点となる年です。本年4月をめぐりに土曜日の週日化と医師の4週12休体制（週40時間勤務）が導入されます。これまで土曜日の外来は午後1時まででしたが、午後5時までとなります。決して労働時間を増やすことを意図しているわけではなく、平日分の外来診療を土曜日に移動する、あるいは午後の時間になった紹介患者を受ける外来を開くなど柔軟に考え対応していただきたいと思います。また、医師の4週12休体制を同時に導入することにより、これまで当直とはいっても夜間にフルに働かなければならなかった実態を改善し、シフト勤務にすることにより所定時間の勤務を終えれば帰宅できるようにします。

小児科などの特殊病棟を除き一般病棟では各科当直を廃止し、フロア当直を置くことで病院全体の当直医を削減する予定です。さらに1～3次の救急患者を受け入れるための救急診療センター（仮称）の新設も予定しています。救急診療センターには内科系・外科系の各診療科から助教（院長直属・診療科特別枠）や助教（医科）を配置し年2～3か月専従となつていただき、病院全体で救急診療を支える体制とします。このように従来とは大きく異なる働き方、いわば働き方のパラダイムシフトを円滑に実施できるようにするためには、医師のみならず他職種の皆さんの創意・工夫も必要です。新年度からのこれらの計画については、今後繰り返し説明会を開き理解・周知できるようにいたします。なお、電子カルテは2017年末～2018年正月に移行する予定になっています。

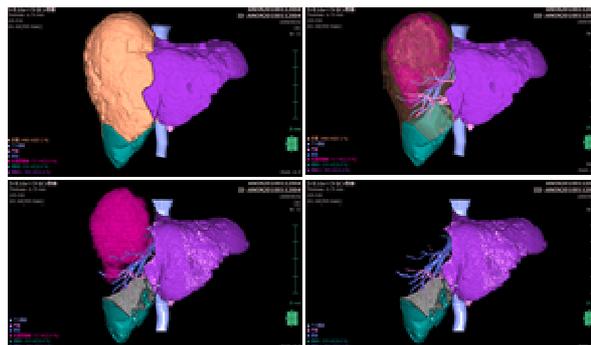
ここまで述べてきた内容をみて否定的な見解をもたれる方も少なからずいると思います。しかしながら、社会における働き方が変化しているにも関わらず、医療者だけが十分な休日も取れない状況をこのまま継続することは不合理です。一方で、克服すべき様々な問題や課題が立ちはだかっていることも事実です。だとしても、ただ立ち尽くしているだけでは何の解決も得られません。すべての病院職員がこれを克服する強い意志を持ち、さらに皆さんの叡智を結集すれば必ず実現できるはず。2017年を唯一無二の昭和大学病院・附属東病院を創造するための最初の一步を踏み出す年にして行こうではありませんか。

診療体制

消化器・一般外科では、低侵襲性手術・臓器再生医療をテーマとして取り組んでおり、いずれの領域でも腹腔鏡手術が標準術式として確立しています。肝臓・膵臓疾患は高度先進医療として、腹腔鏡手術が積極的に行われていますが、安全な腹腔鏡手術を提供するために全ての領域における手術手技マニュアルが作成されています。また、手術手技取得のためのトレーニングシステムも確立し、より低侵襲で安全な腹腔鏡手術を提供するために術前・術中の3D画像支援シミュレーションを導入し患者さんに負担の少ない低侵襲性手術を積極的に行っています。



(膵腫瘍に対する術前シミュレーション)



特徴的な治療領域

・**食道がんに対する胸腔鏡・腹腔鏡下手術**

小開胸を行わず完全鏡視下で胸腔内の手術を行い、腹部操作は5mmの3ヶ所の穴と、上腹部に7~8cmの横切開下で腹腔鏡用手補助下にて行っています。手術侵襲を軽減することにより、早期離床や合併症の減少に寄与しています。昭和大学病院では、日本内視鏡外科学会 食道癌技術認定医が3名おり、1996年より先駆けてこの手術に取り組み、現在では850症例以上の経験を有しています。

・**肝胆膵腫瘍に対する内視鏡外科手術**

肝臓がん・すい臓がんなどに対して3D画像による術前ナビゲーションを実施し、CT画像を三次元化した3D画像に基づき、がんの切除部位や切除容量などをあらかじめ推定し、安全な手術を基本に残存臓器の機能維持に努めています。

また、がんの部位によっては胸腔鏡でもアプローチしており、腹腔鏡のみでは不十分な手術になると判断された場合は、必要な分だけ最小限の開腹創を加える腹腔鏡補助手術も積極的に取り入れています。



消化器・一般外科 診療科長：村上 雅彦 (Murakami Masahiko)

趣味：車

消化器センターという大きな枠組みの中で、従来以上に消化器内科との連携を充実させています。大学病院の枠にこだわらず、鼠径ヘルニア・急性虫垂炎という一般外科領域から専門手術（肝臓・膵臓内視鏡外科、腎外科）まで幅広く対応するとともに、開業医の先生方との病診連携を大切にしています。

消化器外科疾患に関係する患者さんがおりましたら、なにとぞご紹介ください。





## 心臓リハビリで、からだも心も元気になりましょう！

心臓リハビリテーション（心リハ）は心臓病患者さんの生命予後と生活の質(quality of life: QOL)を改善させ、様々な有益な効果をもたらすことが科学的に証明された治療です。心リハは多職種が連携して患者さんとともに疾病と戦うチーム医療です。

### 対象の患者さん

- ・急性心筋梗塞、狭心症発作その他の急性発症した心大血管疾患又はその手術後の患者さん
- ・慢性心不全、末梢動脈閉塞性疾患その他の慢性の心大血管疾患により、一定程度以上の呼吸循環機能の低下及び日常生活能力の低下を来している患者さん

### 心臓リハビリテーションの効果

- ・心筋梗塞の再発や心不全による入院、突然死が減り、死亡率が減少します。
- ・体力が向上し、筋肉や骨がより健康的になり、自律神経を安定させ、症状が軽減します。
- ・動脈硬化のもととなる危険因子（高血圧、脂質異常症、糖尿病、肥満）が改善します。 など

### 予約の手続きについて

- ◆外来日：毎週月曜日／水曜日／金曜日の午前（紹介予約制）
- ◆『紹介状』が必要です。医療連携室（03-3784-8400）へお電話していただき、「心臓リハビリテーション外来」のご予約をお取りください。
- ◆当院には学会認定心リハ指導士が10人（多職種）勤務しています。
- ◆当院は学会認定心リハ指導士研修施設で、外部からの研修生の実習指導も行っています。

### 心臓リハビリテーションチーム



## 循環器内科 「心臓病教室のご案内」

## まずは知ることから始めませんか？

病気を理解することは心臓リハビリテーションを行ううえでとても重要です。2003年11月から月1回土曜日に開催しています。昨年7月から日本ヨーガ療法学会の協力をいただき、10～20分間のヨーガ療法の実践も取り入れています。ご家族をお連れしてお気軽にご参加ください。

第107回「心臓病と食事 常識と非常識」 平成29年1月14日（土）11:00～12:00

第108回「心臓病に運動のすすめ」 平成29年2月4日（土）10:20～11:20

場 所：昭和大学病院 中央棟7階研修室

参 加：参加費は無料、予約必要無し。

どなたでもご参加可能です。

その他：筆記用具をご持参ください



循環器内科の専門の先生に直接質問ができ、良い機会になりました。また、内容も分かりやすかったですし、ヨーガ療法の呼吸法体験はとても参考になりました。



## 知りたい!!教えて○○のこと

### 「麻酔科術前外来について」

## 多職種連携によるチーム医療で 身体的・精神的サポート

麻酔科術前外来は手術を受ける患者さんに対して、身体的・精神的サポートを行っており、麻酔科医、看護師、薬剤師などが、患者さんのリスク要因や状態に応じて対応するなど様々な職種が連携しています。

**Q** どういった患者さんが対象ですか？

**A.** 当院では、乳腺外科、整形外科、泌尿器科、婦人科、小児外科、眼科の方が対象となります。  
(今後対象診療科の患者さんを増加予定です)

**Q.** どういったメリットがあるの？

**A.** 外来の時点で、多職種によって患者さんにきめ細かく対応することにより、

- ・薬剤師が事前に服薬内容を確認することで、抗凝固剤(血液をサラサラにする薬)などの重要な薬に対する介入が早くなり、手術を予定通り実施することができるようになります。
- ・手術に影響を与える喫煙や飲酒を早めに止めることで、少しでも手術のリスクを減らして手術を迎えられます。
- ・介護保険申請など手術後の必要な手続きについて、必要に応じて手術する前から事前に準備することができます。 など

患者さん・家族の方からは、

「入院する前に色々なお話が聞けてよかった」

「手術すると聞いてとても不安だったけど、落ち着くことができた」

「事前に申請書類を用意できたことで、安心して手術に臨めた」 など

といった、感想をいただいています。

<答えてくれたのはこの方>



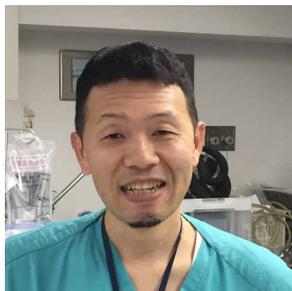
麻酔科 診療科長  
大嶽浩司先生

## 今月の熱血医療人

### Vol.5 「臨床高気圧酸素治療技師」

～このコーナーでは専門資格を有している

熱血メディカルスタッフの方を紹介します～



岩城 隆宏さん

**Q.** 『臨床高気圧酸素治療装置操作技師』とはどういった仕事をしているのか？

高気圧酸素治療とは圧力の高いカプセル内(または専用の部屋)で100%酸素を吸入し低酸素状態の改善や創傷治癒促進など種々の効果を期待する治療法です。その圧力とは大気圧の2.0~2.8倍で治療時間は加圧減圧時間を含めると90~150分になります。患者さんにはこのような特殊環境を作り出すための専用装置に入って頂くのですが、この装置を安全に運転できるよう専門教育を受けたうえで点検および操作を行っています。また、事故の起こらぬように安全管理教育と認定取得に向けた人材育成にも努めています。

**Q.** 患者さんに対するメッセージ

もともと、原因疾患に対するご不安があるうえに、カプセルが狭かったり、高圧により耳が痛くなったりと特殊な環境下で心配な事も多いと思います。そのような中で少しでも安楽にお過ごし頂けるよう当院の装置内では音楽を流すことが可能です。携帯音楽プレイヤーをお持ち頂ければ、好きな曲を聴きながら治療することが可能ですのでお気軽にお申し出下さい。



## 平成28年度昭和大学病院・附属東病院医療安全推進週間について

今年度の医療安全推進週間を平成28年11月24日から30日まで実施しました。

今年度は「患者確認」をテーマにしました。期間中に在院・来院された方へ「患者さんを正しく確認するためにお名前をフルネームで名乗っていただく」ことへのご協力をいただきたい旨を添えたポケットティッシュの配布や、外来患者さんに当院のスタッフの患者確認行動に関するアンケートにご協力いただきました。

その他、例年の院内各部署の医療安全に関する取り組みを紹介する「医療安全活動自慢」と「安全標語」の掲示も行いました。皆様からの投票の結果、下記の取り組みが最優秀賞に選ばれました。

今後も様々な活動を通して、医療安全の推進を図って参ります。

活動自慢最優秀賞 <大学病院> N15 『モニターのテクニカルアラーム減少対策』

<東病院> 東手術室 『急変対応の訓練』

安全標語最優秀賞 <大学病院> N11チームB 『SNS すぐ広まるYO 個人情報HO!』

<東病院> 管理課管理係 『一人じゃないよ!! チーム医療』

<<ポケットティッシュ>>

<<安全自慢と標語の掲示の様子>>



『医療安全推進週間』とは、平成13年に開始された「患者の安全を守るための共同行動(PSA)」の一環として、医療機関や医療関係団体等における取組みの推進を図り、また、これらの取組みについて国民の理解や認識を深めていただくことを目的として、毎年11月25日(いい医療に向かってGO)を含む1週間を「医療安全推進週間」として設けています。行政機関、医療関係団体、医療機関、製造団体等においては、この週間を中心に医療安全向上のためにシンポジウムの開催や研修の実施など様々な取組みを進めています。

(厚生労働省ホームページから一部抜粋)

## キャンドルサービス

平成28年12月13日(火)、看護専門学校学生によるキャンドルサービスが行われました。キャンドルの炎で病棟を照らすことで入院生活の中に希望を持っていただいたり、入院中の患者さんにクリスマスの雰囲気を味わっていただき、季節の変化を感じていただくことを目的としております。キャンドルを持ちながらクリスマスソングを歌い上げる学生の美しい歌声が病棟全体に響き渡り、一足早いクリスマスを迎えられました。



キャンドルサービスの由来・・・

看護の母フローレンス・ナイチンゲールがクリミア戦争の際、ランプを手にベッドからベッドへ、傷を負った兵士を見回ったことに由来します。

## 院内コンサート報告

平成 28 年 12 月 16 日(金)、15 時から東病院 3 階デイルームにて、マンドリン音楽ボランティアの“おもひでサンデー”による第 21 回院内コンサートを開催しました。マンドリン・ギター等のリハーサルが始まると、待ちかねた様に患者さんが病室から出てこられ、笑顔で聞き入っていました。

すべての楽曲で観客の皆さんが参加する事が出来て会場が一体となり、大いに盛り上がりました。コンサートの間だけでも笑顔で声が出せた事で、元気な気持ちになれたと思います。クリスマスに若さのプレゼントを頂いたような気がします。



## ♪参加された方の声♪

♪楽しい時間が持てて涙が出るほど懐かしかったです。私は昔コーラスを又演歌・カラオケが好きだったのに甲状腺手術で声を無くしたのです。

♪昔を思い出し大変楽しかった。88 歳（思い出のうた）

♪また来てください。

♪楽しかった。声が出ない自分にびっくりした。

♪楽しく聞かせて頂きました。コンサートの会場に行くのが難くなったので、生の演奏が嬉しかったです。有難う。

♪音楽は病を持っている者にとっては、その時間だけでも癒しになる。自分の学生時代に流行った歌なので昔の若い頃を思い出し、口ずさみながら聞き入りました。

♪本日コンサートに参加できたのは 3 泊 4 日の白内障の手術で本当に偶然でした。3 時と 3 時 05 分の目薬持参でした。

♪演奏とても良かった。ボーカルの方のソフトな声、とても良かったです。少し若くなった気がします。

文責：管理課

## 小児医療センタークリスマス会

平成 28 年 12 月 22 日(木)、昭和大学病院入院棟 3・4 階 小児医療センターにてクリスマス会を行いました。「サンタクロースと小さな木」という絵本の読み聞かせから会は始まり、研修医からはマジックが披露され、たくさんの笑い声がおこっていました。保育士が企画した「10 個の扉」というゲームでは、カードに描かれた絵が何かあてるため、子供たちが頭をひねり、10 個の質問を率先して投げかけていました。

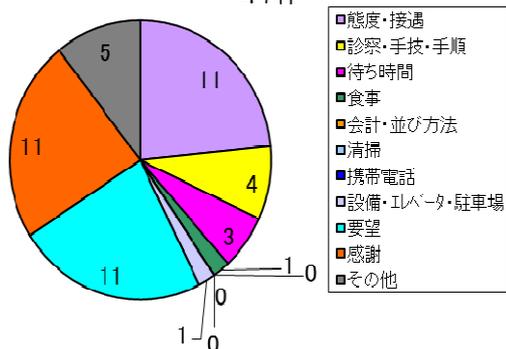
後半、全員で「あわてんぼうのサンタクロース」を歌うと、3 日早くサンタさんとトナカイさんが、プレゼントを持ってきてくれました。最後はツリーの前で記念撮影。大盛りあがりの会となりました。



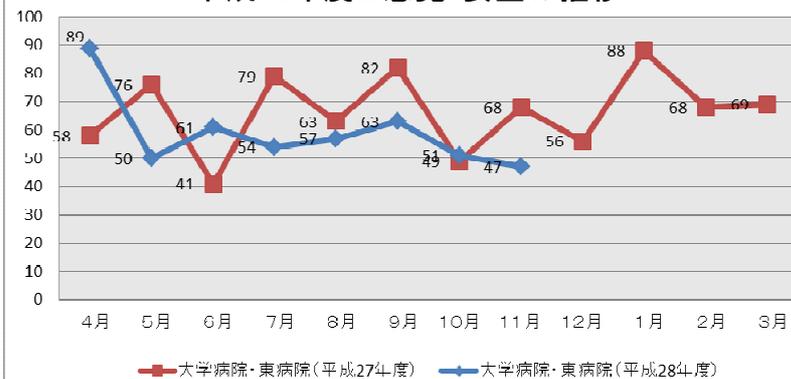
患者さんのご意見・要望

ご意見・要望	回答	回答部署
CT検査室の更衣室の鏡がくもって、汚れていました。	ご指摘ありがとうございました。早速、清掃を実施しました。 更衣室内の清掃については、放射線室のスタッフが毎日行っていたところでありましたが、今回ご指摘いただいたことで十分な清掃ができていなかったことが分かりました。今後、更衣室をはじめ待ち合い等においても患者さんに快適にご利用いただけるよう、清掃部署とともに環境の整備を強化徹底してまいります。	放射線室
東病院の受付も本院の方でできるようにしてもらいたい。	昭和大学病院と昭和大学病院附属東病院は別の医療機関であるため、再来機(機械)での受付をすることができません。 窓口(受付職員のいるところ)では受付することができますので、ご足労おかけしますがこちらをご利用くださいますようお願い致します。	医療情報室
8:00 前に来た時の初診受付の表示が分かりづらい。また、初診受付の「診療申込書を記入の上、並んでお待ちください」と看板が出ているのに、申込書を出すラックがあり、どうすれば良いのかわからなかった。	この度はご不便おかけしまして申し訳ございませんでした。 ご指摘いただきました「診療申込書を記入の上、並んでお待ちください」と看板は8:00以降の初診受付のご案内内容でした。 今後は、このような誤解を与えてしまわないよう、8:00の初診受付を開始するタイミングで当看板を設置することとしました。 改めまして、ご不便おかけしましたことお詫びするとともに、貴重なご指摘いただきまして誠にありがとうございました。	医事課

平成28年11月掲載分  
ご意見・要望の内訳  
昭和大学病院・東病院総件数  
47件



平成28年度ご意見・要望の推移



## 各種お知らせ

### ・第78回大学病院院内コンサート

日 時：1月28日（土） 15:00~16:00

場 所：昭和大学病院 中央棟 1階ロビー

出演者：ギタラス・テ・オロ（ギター演奏）

曲 名：カヴァティーナ、シバの女王、ユーミンメドレー等  
一緒に歌いましょう！！♪



### ・医療安全・感染対策講習会

日 時：1月30日（月） 18:00~19:00

場 所：上條講堂

テーマ：医療安全・感染対策

## 編集後記

新年を迎え、昭和大学病院は、いよいよ電子カルテシステムの導入に向けた準備が始まります。上條記念館の工事も始まるとのことで、新しい時代への息吹を感じる一年となりそうです。情報の共有は、チーム医療の要であり、医療の質の向上に大きく寄与することが期待されます。このニュースレターも、各部署で日々起こる様々な事象を共有し、風通しの良い職場環境を作ることに、少しでも貢献できればと思います。

中村 清吾

## 昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者さん本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

## 昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんが受診しやすい、患者さんのQOLを重視した、質の高い医療を提供する。
- ・地域医療機関との連携を推進し、特定機能病院としての医療を担う。
- ・教育病院としての機能を充実して卒前・卒後の研修・実習および生涯教育を通して、質の高い医療人の育成を行う。
- ・生命倫理を尊び、科学的根拠に基づいた高度な臨床研究を実施する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：[tayori@ofc.showa-u.ac.jp](mailto:tayori@ofc.showa-u.ac.jp)までお願いいたします。  
病院広報委員会委員：荒川 千春、磯飛 雄一、大嶽 浩司、河村 満、佐藤 久弥、白井 敦、鈴木 隆、  
中村 清吾、平野 勉、間部 亮仁、結城 祐磨、吉田 仁、渡邊 聡（50音順）